

“いいまち”つくる井町です!!

岡崎市議会議員

井町よしたかの“いいまち”ニュース

(市政レポート)

子供からお年寄りまで幸せを感じられる岡崎市を目指します!

発行：岡崎市矢作町字出口1番地 井町圭孝連絡事務所(東レ労組内) TEL:34-2514



岡崎市議会は、9月定例議会を8月29日から9月30日までの33日間開会。市長提出の条例議案や補正予算議案、議員提出議案等を審議し、全議案可決されましたので、そのトピックスを中心に報告させていただきます。

健康基本条例の制定

岡崎市議会では、誰もが健康づくりに取り組む意識を醸成するとともに、健康に配慮したまちづくりを推進することにより、市民一人一人が生涯にわたって生き生きと健康的に生活できる社会の実現を目指すことを目的に『岡崎市健康基本条例』を制定した。

この条例は理念型の条例で、市民の責務、市の責務、市議会の責務を定め健康づくりを推進するよう求めている。

健康基本条例制定の経緯は、現在岡崎市議会の私も含めた2期生9人で結成している政策研究会の中で、健康基本条例を作る必要性があるとの考えが一致し、研究を進めてきたことが背景となっている。研究を進めていく中で、議会で『健康まちづくり推進特別委員会』を立ち上げ、2年間活動して議員が作り上げた。

私自身も政策研究会のメンバーとして研究してきたテーマであるため、特別委員会のメンバーにはなっていないが制定に至ったことは非常にうれしく思っている。

是非この条例の趣旨を理解していただき、市民の皆さんにおかれましては健康づくりを推進していただくようお願いいたします。(条例は岡崎市議会ホームページから確認可能)

西部学校給食センター

現在の西部学校給食センターは建設から40年が経過し、施設や配管等の設備の老朽化が著しい状況であることから、新西部学校給食センターを矢作南学区内に建設する予定で、令和5年供用開始を目指して進めている。新西部学校給食センターは、最新の学校給食衛生管理基準による適切な衛生管理を図るため、ドライシステムの導入を始めとしたHACCP(危害要因分析)に基づいた施設整備や運用をしていく。

また、北部・東部学校給食センターで対応している食物アレルギー対応食の提供について、新西部学校給食センターでも、同様の対応ができるよう整備していく。規模については、管轄校の見直しと合わせ、今後の基本計画で策定していくが、現段階では九千食規模を想定している。

事業を進めていくにあたり、職員の出退勤を含めた車の出入りに関する安全対策や、建設予定地域の内水対策も十分に考慮して計画を進めるよう議会において申し入れた。



現在の西部学校給食センター

防犯対策基金条例の制定

市民が安全で安心して生活することができる地域社会の実現に資する防犯対策に要する事業費に充てるため、防犯対策基金を設けるもの。毎年度、予算の定める額を積み立てるほか、これまでも防犯カメラなどの寄附をいただいているが、安全安心なまちづくりに賛同する個人及び企業、団体等から寄せられる寄附金を積み立て、防犯対策のための事業費に充てるのが可能となる。

昨年岡崎市は侵入盗被害が県内ワーストとなり、今年も侵入盗被害が昨年に並みに多くなっている。防犯カメラのみで防ぎきれないものではないが、今後4〜5年かけて一千基の防犯カメラ設置を考えており、その財源としてこの基金を利用する。地域の安全安心なまちづくりに結びつく取り組みに活かしていくことを申し入れて条例制定に賛成した。



WRC誘致のための実証実験

2020年開催のWRC(世界ラリー選手権)の誘致に向けた準備として、会場に來場する観戦客のための交通・輸送・広報PR・誘客等の計画を作成することにも、会場である中央総合公園の駐車場が不足することが予想されるため、今年度開催されるCentral Rally 2019にてパークフロントライトの実証実験が行われる。Central Rally 2019は11月9日に開催され、岡崎市も会場になっており、額田地区の林道(14km)及び中央総合公園内(1.5km)がコース設定されている。中央総合公園については、『おかざきクルマまつり』のイベントの中で開催され、午前午後1回ずつ会場内を激走する予定。『クルマまつり』は入場無料。なお駐車場は花園工業団地やアイシン・エイ・ダブリュ(株)岡崎工場、三菱自動車工業(株)岡崎製作所が用意され、無料のシャトルバスでの送迎となる。

豚コレラ感染拡大防止策

愛知県内で発生が続いている豚コレラ。市内養豚農家における防疫体制の強化に加え、感染源の一つとして考えられている野生イノシシにおける豚コレラ感染拡大防止対策を強化するため、約9百万円の補正予算が付けられた。

井町の部屋

議会改革

●岡崎市議会では議会改革を積極的に進めており、昨年から開始した市内大学生との意見交換会の実施に加え、今年は議場の傍聴席にモニターを設置、YouTubeによる委員会の録画映像配信、岡崎市議会キッズページの開設、議会だよりのデザイン変更等を実施。さらに、現在議会内の情報伝達ツールの検討を進めています。

この中からいくつか紹介させていただきますが、まずは『議会だより』です。表紙の写真は以前は市の職員さんが撮影した写真を使用するのが一般的でしたが、196号からは議員が撮影したものを使用し、197号からは全面写真にするようにしています。そして、198号は実は私が撮影した写真が採用されました。



続いては、議会内の情報伝達ツールについてです。現在導入に向けて検討しているのは企業版のLINEである『LINE WORKS』。8月には1ヶ月の無料トライアルを全議員対象で行い、ガラケーだった方もスマホに変えていただくなど大方良好な反応が得られたため、12月の議会で補正予算をつけて1月から本格的に導入する計画で進行しています。現在の議会の情報伝達ツールはFAXのため、外出中は見る事が出来ない、誰が見て誰が見ていないかが分からない等の問題がありました。今後は外出中でも、誰が見て誰が見ていないかも分かりやすく、ファイルも送信できるなど大きく改善されます。私が座長を務めて進めてきたプロジェクトですので、成果が出せる事にホッとしています。

10月スタートの新制度

●10月1日から消費増税、幼保の無償化等がスタートしたことは多くの方が周知の事実だと思いますが、岡崎市独自の制度も幾つかスタートしましたので3点ほど紹介します。

①ポイ捨て等防止重点区域及び路上喫煙禁止区域として、名鉄東岡崎駅周辺及びJR岡崎駅周辺が設定されました。また、歩きたばこは市内全域禁止です。

②Net119:災害現場映像通報システムが運用開始。聴覚障がい者でもスマホなどの通信端末を利用し、119通報が容易にできるようになりました。また、災害現場でテレビ電話機能を利用して消防署の指示を受けられるシステムの運用も開始されました。

③岡崎公式LINEによる配信スタート。

井町よしたか
連絡先



HPIはこちら

事務所 〒444-8522 岡崎市矢作町字出口1番地 東レ労組内
TEL: 0564-34-2514 FAX: 0564-34-2517
自宅 〒444-0931 岡崎市大和町字塗御堂24-6
TEL: 070-5253-4192 FAX: 0564-32-4192
E-mail: yimacchi@m5.catvmics.ne.jp
ブログ: <http://ameblo.jp/iimachi-imachi/>



政治に参加しよう!

地域の困りごとや、市政に対する意見・ご要望など気軽にご連絡下さい。